

平成30年2月7日

# 開進三中だより

< 第10号 >

—◆たくましい人◆考える人◆心豊かな人◆助け合う人— 練馬区立開進第三中学校

## 「春への準備」

校長 岩尾 幸市

2月4日に立春をむかえました。この日から暦の上では春になります。今年には寒気の影響で寒い日がしばらく続きそうです。特に健康管理に留意が必要です。都内のインフルエンザ患者数は急速に増加しています。練馬区の小中学校における臨時休業措置（学級閉鎖等）は、去年の5倍に達したそうです。これから、3年生は高等学校等の受験、2年生はスキー移動教室を控え大切な時期をむかえます。一人一人が周りに感染を広げないように、こまめな手洗い、室内換気、規則正しい生活を心がけインフルエンザの予防に取り組んでください。

3年生は、この立春を前にし、都立・私立高校推薦入試がありました。受験はこの2月が本番です。入試の結果はすべての生徒にとってうれしい結果とはならないかもしれません。目標に向かって全力を尽くし、合格すれば次の目標を見据え準備を怠らないことが肝心です。残念な結果になっても、次にチャレンジし強い気持ちで臨んでください。長い人生には、うまくいかないことは必ずあります。このようなとき、困難を乗り越え、大きく成長していく糧にしてもらいたいと考えます。

1・2年生は、もうすぐ上級生になります。1年間のまとめの時期をむかえ、「自分で考えて計画を実践する」ことを大切にしたいものです。自分で生活時間を計画し、自分で管理していくことが求められます。いつ（時間帯）、何を（内容）、どれだけ（時間や量）実行するのかを考えて取り組むことで自立への基礎が養われていきます。そして、社会生活を営む上で大切なこと、日々の当たり前のことを（挨拶の励行、時間を守る、責任を果たすなど）当たり前に行うことも必要です。一人一人の生徒が自分の目標や夢に向かって、確かな一歩を歩んでほしいと願っています。

## 親子百人一首大会



1月19日（金）1年生は体育館において第35回親子百人一首大会（主催：練馬区青少年育成桜台地区委員会 後援：PTA 1学年学級委員会）を行いました。13日のリハーサルからさらに練習を重ね寒さを忘れるくらいの熱戦になりました。優勝は1年1組、準優勝は1年2組でした。おめでとうございます。

また主催していただいた地区委員の皆様、PTAの皆様、そして参加、観戦して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。



## サッカー部特別指導

1月20日（土）サッカー部は元フットサル日本代表キャプテン：小宮山友祐さん（2017年までバルドラール浦安に所属）に来校していただき特別指導を行いました。

約3時間半、常に部員に言葉をかけ、熱の入った指導をしていただきました。部員たちは多くのことを学び刺激を受けました。

サッカー部のこれからの活躍が楽しみです。

## 「むつのを」和楽器授業



1月29日（月）1年生は和楽器オーケストラ「むつのを」の方3名を講師に迎え和楽器の体験授業を行いました。授業の初めに尺八と箏による「春の海」の演奏が披露されました。柔らかい箏の伴奏にピンと張り詰めた尺八の音色に生徒たちは引きつけられていました。

その後「さくらさくら」を箏で練習しました。各自が集中して取り組み1時間の授業の中で、通して「さくらさくら」の演奏ができるようになりました。ご指導いただいた「むつのを」の皆様、ありがとうございました。



## 東京駅伝

2月4日（日）に味の素スタジアムで行われた東京駅伝に本校2年生女子1名が練馬区の代表選手として出場しました。

9区（1500m）を区間第1位の素晴らしい記録で走りました。練馬区女子駅伝チームは女子総合第5位の大健闘でした。



